

平成 26 年 11 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 エス・サイエンス
代表者名 代表取締役会長 品田 守敏
(コード: 5721 東証第一部)
問合せ先 取締役社長 甲佐 邦彦
(TEL. 03-3573-3721)

第 2 四半期累計期間 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、平成 26 年 8 月 28 日に公表した平成 27 年 3 月期の第 2 四半期累計期間の業績予想における予想値と本日公表の決算において差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期 第 2 四半期累計期間業績予想と実績の差異(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)
(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 26 年 8 月 28 日発表)	500	△180	△170	41	0 円 4 0 銭
今回実績 (B)	580	△166	△132	85	0 円 8 4 銭
増減額 (B - A)	80	14	38	34	—
増減率 (%)	16.0	7.7	22.3	82.9	—
(参考) 前年同四半期実績 (平成 26 年 3 月期 第 2 四半期)	856	△9	98	678	6 円 7 4 銭

(注) 1 株当たり当期純利益については、平成 25 年 10 月 1 日付で実施した普通株式 10 株を 1 株とする株式併合を考慮した額を記載しております。

2. 差異の理由

平成 27 年 3 月期 第 2 四半期累計期間業績予想と実績の差異の理由

売上高・営業利益・経常利益・当期純利益が前回予想を上回ったことによります。

その主な理由として、ニッケル事業においては LME 価格の上昇及び円安により当初予想していた販売価格を上回ったこと。また、教育事業においては当初計画していた生徒数を上回る生徒を確保できたこと等により、売上高は予想を上回りました。

営業利益につきましては、売上高が予想を上回った影響によるものであります。

経常利益につきましては、営業利益の影響と有価証券評価益等を営業外収益に計上したことによるものであります。

純利益につきましては、経常利益の影響と特別利益、特別損失によるものであります。

以 上